



イベント概要

- 開催名 スラックライン「おぶセッション」スラックライン&ボッチャ体験会
開催日 2019年3月30日(土)
会場 小布施町 浄光寺スラックラインパーク
長野県上高井郡小布施町雁田 676
参加費 無料
主催 一般社団法人スラックライン推進機構
本部 〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田 676 浄光寺内
TEL 070-4413-5991 FAX 050-3385-7533
後援 小布施町社会福祉協議会
公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会
参加者 小布施スラックライングループチーム(全国)、一般申込者

◆イベント内容

東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催500日前に向けた活動として、スラックライン「おぶセッション」スラックライン&ボッチャ体験会を開催します。

スラックライン愛好家が増加していることを受け、スラックラインの聖地、小布施町浄光寺スラックラインパークを会場にスラックラインの技術向上と、愛好家の交流会として「おぶセッション」を開催します。

将来、スラックラインのオリンピック正式種目化を目指し活動する当機構は、全国からスラックライン愛好家が集うこの機会に、地方からも東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しようと、東京2020参画プログラムに登録をしました。

「おぶセッション」では、スラックライン体験のほか、パラリンピック正式種目「ボッチャ」の体験会を行い、参加者にパラスポーツ「ボッチャ」の楽しさと理解を深めてもらい、地方からも東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運向上に勤めたいと考えます。～東京2020開催まであと500日！～500dtg

◆Slackline スラックラインとは

スラックラインは、約10年前に誕生したニュースポーツです。トリック競技はわずか幅5cmのライン上でアクロバティックな技を展開し、その難易度や技の美しさを競い合います。近年は、ライン上での静止・歩行が体幹やバランス強化に役立つことがスポーツや医療の分野でも注目されており、その気軽さから老若男女が親しめるスポーツとして、日本ではもちろん世界80カ国、300万人以上が愛好し、その数は年々増加しています。

◆ボッチャとは

重度の脳性まひや四肢に障害がある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツ。ジャックボールと呼ばれる白い球に赤、青それぞれ6球ずつのボールをどれだけ近づけられるかを競う。ボールを正確に投げる技術と球の位置取りを計算する戦略性も求められる。1988年からパラリンピックの正式競技となった。障害の程度でクラス分けがあり、個人戦、団体戦がある。

◆イベントスケジュール

日 時	2019年3月30日(土)
受 付	9:00
開 会	9:30
体験会	ボッチャ 10:00～、11:00～、15:00～、16:00～
対抗戦	スラックラインチーム対抗 13:00～
検 定	スラックライン検定 15:30～
記念写真	17:00 (終了)